

公益財団法人日本バスケットボール協会
2022 年度選手育成指導者表彰受賞者一覧

No	推薦 都道府県	指導 カテゴリー	氏名	特筆事項
1	岩手県	U12 男子	キクチ ショウジ	選手育成に優れ、ミニバスの普及にも尽力している。また、アンダーカテゴリーが求める指導の要素を十分理解し、長期的視野に立った指導は、岩手県内の指導者の模範ともなっている。
			菊地 正治	
2	埼玉県	U15 男子	イトウ コウイチ	世界基準のバスケットボールをテーマに指導に努め、常に研鑽を積んでいる。特に LTAD を意識して選手の個性を生かした指導方法に特徴がある。その姿は、埼玉県の他の指導者により良い影響を与えている。
			伊藤 裕一	
3	埼玉県	U18 男子	ナリタ ヤスシ	バスケットボールを通じて「泥臭さ」をテーマに人間形成に力をいれている。選手の個性を理解し心身と共にコツコツと鍛え上げる指導は、カテゴリーを超えて埼玉県の多くのコーチにより良い影響を与えている。
			成田 靖	
4	千葉県	U18 女子	イケバタ ナオキ	国体千葉県少年女子監督、女子 U19 日本代表チームリーダーなどを歴任。県内アンダーカテゴリー指導の第一人者であり優秀な選手を多数輩出し、千葉県の他の指導者により良い影響を与えている。
			池端 直樹	
5	大阪府	U18 男子	タカハシ ワタル	自主性・主体性を重んじるコーチングスタイルで選手の長所を伸ばし各カテゴリーにおいてトップレベルの選手を育成している。大阪府においては育成強化の役割を担い、その貢献度は高く、多くの指導者に影響を与えている。
			高橋 渉	
6	広島県	U18 男子	フジイ タカヤス	アンダーカテゴリーの男子日本代表アシスタントコーチとして、2022 年の U16 男子アジア選手権大会や、U17 男子世界選手権などで活躍。また、広島県バスケットボール協会技術委員長としても選手、指導者への指導・育成に尽力している。
			藤井 貴康	